

広報 第10地区コミュニティ

第8号

災害図上訓練（DIG）開催される

11月25日、総和中学校にて運動部の皆さん60名の参加を頂き、防災講座を開催しました。

中学校の周辺にどのような災害リスクがあるのか、ハザードマップを利用して地震・洪水・土砂崩れなど想定される被害について考え討議しました。

起こり得る災害を皆さんでまとめ、準備する対応策を最後に発表しました。

その他に簡易トイレやベッドの作り方・使い方を体験しました。質疑応答の時には、防災士の資格はどのようにして取れるのかなど、頼もしい質問も出るなど貴重な訓練でした。

皆さんが家に帰って、家族と訓練のことを話し合っ欲しいと講師の防災士がまとめました。



全体説明



班で討議



討議後の発表



簡易ベッド

「ソフトボール大会」

コミュニティ主催で、4行政区の交流親善を目的にフレンドリーなルールを採り入れ、この時期にはめずらしい好天の下、珍プレーが広がられました。豚汁・コーヒーも用意され楽しいひと時を過ごしました。



令和4年度決算報告

科目	予算額	決算額	増減額	摘要
前年度繰越金	964,572円	964,572円	0円	
運営助成金	120,000円	120,000円	0円	古河市より
事業助成金	360,000円	148,000円	△ 212,000円	イベント事業 0円 自主防災事業 80,000円 健康づくり事業 38,000円 広報紙発行事業 30,000円
負担金	20,000円	110,000円	90,000円	10地区負担金
会費	0円	0円	0円	
雑入	1,428円	15,010円	13,582円	広告料
収入合計	1,466,000円	1,357,582円	△ 108,418円	
科目	予算額	決算額	増減額	摘要
会議費	40,000円	3,680円	△ 36,320円	
事業費	600,000円	276,113円	△ 323,887円	イベント事業 0円 自主防災事業 143,874円 健康づくり事業 67,239円 広報紙発行事業 65,000円
事務費	30,000円	4,980円	△ 25,020円	
負担金	30,000円	0円	△ 30,000円	
予備費	766,000円	3,000円	△ 763,000円	
支出合計	1,466,000円	287,773円	△ 1,178,227円	

※収入合計 1,357,582円 - 支出合計 287,773円 = 残金 1,069,809円 (令和5年度へ繰越)

令和5年度予算

科目	本年度予算	前年度予算	増減額	摘要
前年度繰越金	1,069,809円	964,572円	105,237円	
運営助成金	120,000円	120,000円	0円	古河市より
事業助成金	380,000円	360,000円	20,000円	イベント事業 100,000円 自主防災事業 140,000円 健康づくり事業 80,000円 広報紙発行事業 60,000円
負担金	50,000円	20,000円	30,000円	
会費	0円	0円	0円	
雑入	5,191円	1,428円	3,763円	
収入合計	1,625,000円	1,466,000円	159,000円	
科目	本年度予算	前年度予算	増減額	摘要
会議費	50,000円	40,000円	10,000円	
事業費	630,000円	600,000円	30,000円	イベント事業 150,000円 自主防災事業 210,000円 健康づくり事業 120,000円 広報紙発行事業 150,000円
事務費	30,000円	30,000円	0円	
負担金	30,000円	30,000円	0円	
予備費	885,000円	766,000円	119,000円	
支出合計	1,625,000円	1,466,000円	159,000円	

令和5年度 第10地区コミュニティ役員

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	印出 久男	事業部会長	前澤 博英	監事	森田 昭二
副会長	古池 貞雄	防災安全部会長	矢野 靖彦		三田 行男
会計	宮本眞佐美	健康福祉部会長	小野里昌子		
事務局長	井上 邦次	広報部会長	小林 正美		

※任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

「ふれあい交流会・音楽祭」

9月16日上辺見行政区の繋がりや笑いの共有を目的として地元出身の歌手沢い子さんの歌謡ショーと自由参加者によるカラオケ大会が行われました。

「振り込みサギだよオッカサン」の自作唄も披露され会場は拍手の波で包まれました。



「香取神社夏祭り」

7月23日上辺見行政区主催、恒例の夏祭りが開催されました。

伝統の神輿・山車と模擬店が参列。炎天下の日曜日、皆で汗を流しました。



「行政区対抗 バレーボール大会」

8月27日三和ふれあいスポーツセンターにおいて第14回古河市行政親善バレーボール大会が開催されました。女沼行政区チーム(男子・女子)、上辺見行政区チーム(女子)が出場し、女沼の女子チームが優勝しました。



「災害から尊い生命を守ろう」

11月21日古河市コミュニティ推進協議会視察研修が、東京本所の防災館で行われ、10地区から副会長他2名が参加しました。内容は地震に対応する防災映画、暴風体験、浸水時のドア開閉体験、災害時の煙体験がありました。



「茨城県剣道選手権大会」

7月17日高齢者剣友会Aの大将として参加した生沼輝男(70歳)さんが出場。見事優勝を勝ち取りました。



知りたいな 私たちの住んでいる地域（1）

10地区の防災の講座を続けるうちに地域の名前のいわれ（特に水に関わる地名）について知りたいという話が出ました。

私たちの住んでいる所はどんな所だったのだろうと思い調べ始めました。時代を追って調べていくために、地元の歴史に詳しい亀田輝夫様（古河市郷土史研究会）にお願いして、資料の提供などのご協力をいただきました。

旧石器時代・縄文・弥生時代（250年以前）

縄文弥生時代の複合遺跡が鹿養大道北（大堀地区）にあり、上辺見は縄文時代から人が住んでいて、鹿養の地名は茅が多く生えていた土地から茅生（かよう）と呼ばれ、いつの時代からか鹿養の字に変わったとされています。

古墳時代（250年～600年頃）

あぶつか 鐙塚古墳が今泉にあり、丸石8個と埴輪（はにわ）の破片が数個出土したとのこと。

永保3年（1083年）後三年の役の頃、源義家と源義経が鐙塚古墳に鐙を埋めたという伝説があります。

飛鳥・奈良・平安時代（600年～1185年頃）

上辺見公民館の西方で金塚・金糞が出土されたといわれています。奈良時代の製鉄所だったのでしょうか。

平安時代は、上辺見は下河辺荘といい、鳥羽天皇の娘（八条院）の荘園領だったそうです。

<次号へつづく>

参 考：あぶみ 鐙は馬具の一つで鞍の両脇に下げて足を踏みかけるもの（岩波国語辞典）

かなくそ 金糞は製鉄のときに生じる不純物、スラグとも云う。

参考資料：楽しく学ぼう上辺見の歴史（亀田輝夫著）、茨城県の地名（平凡社）

（文責 向原勝子）

この部分には地元協力者の公告が掲載されています。

編集後記

暖かい日と寒い日が繰り返す今年の季節、体調維持にご自愛下さい。

特に今年はコロナとインフルエンザに要注意です。

第10地区コミュニティ第8号を発行いたしました。地区内のホットニュース提供をお願いします。

広報部会長 小林正美（33-2329）

第10地区コミュニティ広報誌第8号を担当したのは、小林正美、向原勝子、船橋正美でした。